



東日本大震災 第5回

～ 復興の歩みを見つめて～

石巻かほく復興写真展

The Great East Japan Earthquake, The 5th Revival Photo Exhibition of Ishinomakikahoku



宮城県石巻地方(石巻市、東松島市、女川町)で震災から立ち上がる人々や町の様子を写した公募写真58点を展示します。

会場内では、石巻地方の被災地の震災直後、3年後、現在を比較した写真の展示、津波記録伝承DVD(三陸河北新報社監修協力)の上映のほか、震災後、石巻地方を訪問している「ガールスカウト横浜市連絡協議会」の活動報告展示も行います。

会場 横浜みなと博物館 特別展示室

会期 2016年6月25日(土)～7月3日(日)
10:00～17:00 休館日:6月27日(月)

入館料 無料 (帆船日本丸船内と横浜みなと博物館常設展示の見学は有料です。小・中学生・高校生300円、65歳以上400円、一般600円。毎週土曜日は小・中学生・高校生は100円です。)



語り部さんのミニトーク 参加費 無料 ※直接上記会場へお越しください。

石巻地方から語り部の方がお出でになり、現在の状況や自らの活動等について、展示写真をもとにお話ししていただきます。(所要約20分)

6月25日(土) ①14時～②15時～ / 6月26日(日) ①11時～②13時30分～

講師 鈴木 元哉 宮城県石巻高等学校3年生。女川第一小学校6年生の時に東日本大震災を経験。女川中学校を卒業した生徒で組織する「女川1000年後のいのちを守る会」のメンバーとして、震災の教訓を伝える石碑の建立や防災副読本の作成などの活動をしている。

7月2日(土) ①14時～②15時～ / 7月3日(日) ①11時～②13時30分～ (7月2日・3日の講師は日本丸メモリアルパークのホームページをご覧ください。)

連携講演会 風・波・うねり、そして津波と海難「海難事故に学ぶ」

帆船日本丸飯田船長が、荒天にともなう海難事故について豊富な海上勤務経験をもとにお話しします。

6月25日(土) 10時30分～11時30分

会場 日本丸訓練センター(横浜みなと博物館隣)

対象 一般/定員 100人/参加費 200円

申込 日本丸メモリアルパークホームページよりお申込みください。

5月26日(木) 10時より先着順に受け付けます。

講師 帆船日本丸船長 飯田 敏夫



主催：日本丸メモリアルパーク 帆船日本丸 横浜みなと博物館

協力：三陸河北新報社、ガールスカウト横浜市連絡協議会 帆船日本丸友の会

帆船日本丸記念財団・JTBコミュニケーションデザイン共同事業体
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-1-1
TEL 045-221-0280 FAX 045-221-0277 <http://www.nippon-maru.or.jp/>

コンテストとしての「東日本大震災 第5回 石巻かほく復興写真展」は、石巻地方で日刊紙「石巻かほく」を発行している三陸河北新報社が主催しています。
特別協賛：東北電力 日本製紙 NTT東日本 宮城事業部 Canon 特ノマーケティングジャパン
協賛：白謙蒲鉾店、墨廻江酒造、高砂長寿味噌本舗、高政、平孝酒造、マルキン(50音順)